

木馬会会報 (第 1 4 1 号)

＊天皇賞・秋特集＊

00/10/27

～木馬達の予想～

本紙 ラッキー

◎…メイショウドトウ、ダイワテキサス

△…ティエムオペラオー、ナリタトップロード、ステイゴールド

(ラッキー桑島の見解)

毎年1番人気飛び、荒れる秋の天皇賞であるが、今年からマル外が出走可能になり、ますます難解になった。

実力だけなら「進化する皐月賞馬」ティエムオペラオーが抜きん出ているが、本紙は例年の傾向から捻ってメイショウドトウを本命とする。左周りは3戦全勝、宝塚記念でもティエムと頭差の接戦だった(しかしティエムの頭差を逆転するのは無理と思う)。アテにならないオールカマーの勝ち馬というのも気になるが…。

例年、人気馬の先行策が裏目に出て、人気薄の追い込みが波乱を呼ぶ傾向にある。そこで、「オフサイドトラップの老獺な走りよもう一度」のノリでダイワテキサスをもう一頭の軸とする。時計勝負にも問題がなく、良馬場ならば見せ場はあるだろう。

現役最強馬のティエムオペラオー、府中の方が良さそうなナリタトップロード、武豊に乗り変わって、人気になるのが気になるがステイゴールドを相手とする。

今週の格言……4番人気は要注意！！

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎：ティエムオペラオー、○：メイショウドトウ、▲：ステイゴールド

△：ダイワテキサス、トゥナンテ、ロサード、ナリタトップロード

1番人気は12連敗、皐月賞以来の2000mがどうのとかいう話はあるが、オペラオーには逆らえまい。全走・京都大賞典は天皇賞を意識したのかわかならないが、前々での競馬をしたように今のオペラオーならどんなレースでも自在に対応できるはず。死角らしい死角は見当たらないし、負けたらジंकスだから仕方ないということで…。

相手も人気サイドだがメイショウドトウ。5歳になってからの充実振りはすばらしい。実際、宝塚ではオペラオーには詰め寄っているわけだし、距離適性・左回り得意だし、勢いなら。

3番手はステイゴールド。もともとが休み明けは走らないタイプだから前走5着は気にしなくても大丈夫。過去2年連続で2着しているように、厳しい流れになるレースはもってこい。おまけに今回は武が乗るようなので、メンバーこそ違いますが目黒記念の再現があってもおかしくない。

以下は重賞連勝中のダイワテキサス、トゥナンテ、はまればのロサード、オペラオーにはもう勝てないだろうがナリタまでが押さえ。

栄蔵の一番弟子 TP

ティエムオペラオーはその名前と強力なライバルが少ないせいで、どんなに勝ちを重ねてもスペシャルやグラスのような人気とカリスマを得ることができないでいるが、今年の強さは過去のどの名馬と比べても遜色がない。33秒台の足を使える切れと、並んで負けない勝負根性、自在の脚質等非の打ち所がなく、この秋の成績次第では史上最強馬の称号さえ得れる。1番人気確定だが、やはりこの馬が本命。12連敗中の1番人気だが、その中には降着になったマックイーン、故障のあったピワ、サイレンスがいるし、休み明けで1番人気だったティオーもいる。1番人気を気にしなくてよい。これだけ他馬との実力差があれば、それこそ故障でもしない限り負けはしない。故障まで予測して予想をする必要はなからう。

展開は、実力ドンジリのロードブレイブが玉碎的な逃げを打つと宣言しており、1頭だけかもしれないがかなりのハイペースになり、上がり33秒台というような上がりの勝負にはならない。35秒台の持久力戦になると思われる。この場合要求されるのは切れではなく、勝負根性、追ってのしぶとさである。

Mドトウは堅実であるし、左回りも得意な中距離馬。最近やけに活躍が目立つ的場でもあるし、相手筆頭。前走は内をついたのが決まったという感じのトゥナンテだが、ここのところ勢いに乗っており、再度同じ手でいけば前走の再現もある。ティエムのライバル、ナリタこそが例年人気でこけるパターンの馬である。大跳びで器用さが無い長距離馬。ローレルっぽさを感じる。ステイは一昨年、去年のように乱戦でしぶとい馬であるが、何しろ今年は7歳で、去年よりは衰弱しているだろう。ダイワテキサスは一昨年は切れを武器とする馬だったが、ここ2戦は追ってのしぶとさ、勝負根性を見せており、年とともに老獺さを増してきた。ただ、8歳であり、ティエムに勝てるかとなると？である。以上の6頭で良いと思うが、印が1つ余っているので、前走で勢いをそがれたが、追ってしぶといミッキーダンスとしておくか。

◎…ティエムオペラオー ○…メイショウドトウ ▲…トゥナンテ

△…ナリタトップロード、ステイゴールド、ダイワテキサス、ミッキーダンス

私はタイキの3歳馬を一口持っているが、外国馬のためもあるが、まだまだデビューしそうにない。早くて2月だ。ラッキー氏のWラディウスのライバルにはとてもとてもなれそうにない。現在の回収率88.5%

予想はウソヨ 四国の井崎

東京2000mの天皇賞。ここはスピード勝負であり、例年タイム評価上位馬が必ず連対している。良馬場ならばその確度は非常に高くなる。ということで真っ先にタイム評価結果を示す。

ナリタトップロード	+0.5 +0.2 -1.4 A
ティエムオペラオー	+0.4 -1.4 -1.4 B
ステイゴールド	+0.3 -1.7 -1.5 C
メイショウドトウ	+0.0 -1.4 -0.3 D
ミッキーダンス	+0.2 -0.8 -1.0
メイショウオウドウ	+0.1 -1.1 -3.0
ユーセイトップラン	-2.7 -1.6 +0.0

-----以上黒字馬-----

トゥナンテ	-0.2 -1.0 -0.5
ロサード	-0.1 -1.1 -1.7
ダイワテキサス	-0.7 -1.0 -0.7
イーグルカフェ	-1.3 -0.8 -0.8
サクラナミキオー	-1.1 -0.9 -0.6

秋の天皇賞の特徴はなんと言っても1人気馬の大不振。12連敗中である。これまで絶対と思っていた1人気馬達が不思議に勝てないでいる。91年メジロマックイーンの幻の1着のたたりなのか、その後の1人気はバブルガムフェローの2着が唯一の連対であり、92年トウカイテイオー、94年ビワハヤヒデ、96年サクラローレル、98年サイレンススズカと2年毎に私個人的には絶対と思える馬が消えている。そして2000年、断然1人気でテイエムオペラオーの登場である。ここはもう馬券的には消しの一手であろう。そもそも重賞5連勝（G1を2勝）しているとどこかで負けた方がその馬のためにはいいのだ。2400m以上なら断然でも府中の2000mは危うい。ビワハヤヒデやサイレンススズカのように故障が原因で負けて欲しくはない。この後、ジャパンC、有馬記念で勝ってほしいからだ。

また、今週の競馬ブックの表紙は予想通り京都大賞典のテイエムオペラオーであった。先週のブックの八方破れの金沢いっせい氏によれば、本年のジंकスとして、競馬ブックの表紙を飾った馬がその週のG1に出走したら勝てないそうだ。2着にしても唯一皐月賞のダイタクリーヴァがあるだけという。これだけの根拠から、テイエムオペラオーは強いけれども今回だけは負けてもらうことに決定した。

本命はナリタトップロード。テイエムオペラオーに負け続けているがG1に限れば2勝2敗と五分である。ダービーでは力づくでねじ伏せているし、2000mというのが一番の適距離だろう。ここは菊花賞以来1年振りの美酒を飲ませてあげたい。ティコティコタックに続きサッカーボーイ産駒のG1制覇を期待したい。

秋天皇賞の私の格言として「オールカマーを勝った馬は不要」というのがある。中山2200mと東京2000mは全くレースの性格が全く違う。中山2200mを勝ってしまった馬は府中では要らない。メイショウドトウは消す！しかし負けた組ではメジロアルダン、マヤノトップガンが同レース4着で連対しており、5着に敗れたステイゴールドは消さない。毎年秋天では好走しているSS産駒だが、今年は3頭と少ない。メイショウ王ドウは名前はいいが、調教ビデオを見た感じでは未だ仕上がっていないようだ。ロサードでは時計が足りない。ステイゴールドは武豊がわざわざアメリカから乗りに戻ってくるのも心強い（ただ、単勝は人気になるだろうなあ）。対抗2番手に指名。

次に持ちタイムの絶対値が最高（1分57秒7）のダイワテキサスをアメリカ大統領選に絡めて（ブッシュ候補はテキサス州知事）穴馬に指名。富士Sのダイワカーリアンが8歳で強かった印象が強烈。テキサスはカーリアンより断然上のハズ。タイムは足らないが59kgを背負っていたこと、4走前は黒字であることから敢えて強気にピックアップ。

ということで3頭を挙げたが、そうすると今年の私の主張「6歳牡馬と5歳牝馬が強い」組の馬が1頭もない。そこで調教で抜群の動きを見せ、例年好走が目立つ毎日王冠馬のトゥナンテをつけ加えておくこととする。

◎ナリタトップロード ○ステイゴールド
▲ダイワテキサス △トゥナンテ

第122回 天皇賞

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16					
馬名	ユーセイトップラン	メイショウオウドウ	ナリタトップロード	ダイワテキサス	ロサード	ジョーヤマト	トウワラノピア	サクラナミキオー	ステイゴールド	トゥナンテ	イーグルカフェ	ロードブレブ	テイエムオペラオー	ミツキードانس	メイショウドトウ	ミヤギロドリコ					
騎手	ロバート	飯田	渡辺	北村	松永幹	須貝	郷原	田中勝	武豊	幸	岡部	柴田善	和田	佐藤哲	的場	横山典					
ラッキー			△	◎					△				△		◎						
ライシャワ			△	△	△				▲	△			◎		○						
トウインクダン				○					△	▲			○		◎						
TP			△	△					△	▲			◎	△	○						
心配御無用!			○	△	△						△		▲		◎						
メーブルズ				△					◎	◎	△		○								
洋二郎				△					◎	◎	△		△		◎						
おけらくん		△	○						△	◎	△		▲		△						

	天秋	エリ	女マイル	GJC	阪牝	朝日	スP	S有馬	フェブ	高松	桜花	皐月	天春	NHK	マウス	優駿	安田	宝塚	スP	秋華	菊花
ラッキー	☆	○			○			○				○	○			○					○
ライシャワ					○		○	○				○	○	○		○					○
トウインクダン					○		○	○				○	○			○		○			○
TP							○					○	○	○		○		○			○
へなりん		○			○			○	○			○	○			○					○
心配御無用!		○					○	○				○	○			○		○			○
ミスターX		○													○			○			○
メーブルズ									○	☆											○
FELA		○			○			○													○
洋二郎								○				○	○								○
おけらくん								○					○					○			○
トロンジョ								○													○

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

次号はエリザベス女王杯号です。